

歴史と伝統が息づく「滋賀のまつり」を体験しましょう!

みんなで
プラスワン



滋賀県知事
三浦 浩一

すばらしい! 滋賀のまつり

新緑眩しく、薫風爽やかな季節です。新しい学校や職場、新しい立場になられた皆さま、滋賀県での生活はいかがですか?

琵琶湖と共に、
みんなでつくる「新しい豊かさ」

滋賀県の真ん中には母なる湖「琵琶湖」があります。私たち県民、下流の人々を含めて、1450万人の命の源泉です。400万年の歴史がある世界有数の古代湖で、60種以上の固有種が生息する貴重な生態系も有しています。

「天台薬師の池」と表現されるなど中世以降は祈りの対象でもありました。「近江を制する者は天下を制する」と、その恵みや水運を得ようと戦国武将が競い合う場ともなりました。その出生地や山城跡など縁の場所や建物もたくさんあります。教育や観光の資源として大切にしていきます。信仰心が厚く、山や川、草や木、

石にもいのちが宿り、神や仏がいると大切に慈しむ人々が多くいます。こうした精神風土が、近江商人の教えである「三方よし」を生み育んだのかもしれない。

●「滋賀のまつり」大切に...

農耕生活の中で、五穀豊穡を祈る営みがまつりをつくってきました。街道が文化の交流をもたらしました。山車を守る町衆の気概も誇るべき伝統です。四月は大津市の「山王祭」、長浜市の「曳山祭」で盛り上がりました。十月の「大津祭」を含め「湖国三大祭」です。

この五月には、日野町で「日野祭」や、竜王町で「ケンケト祭」なども開催されました。また、六月には、多賀町の多賀大社や大津市の水分神社など各地で御田植祭があります。人口減少や高齢化などでまつりの継承が困難な地域も出てきました。しかし、地域の皆さまが努力と工夫を重ね、力を合わせ、その伝統を守り伝えてくださっています。

ぜひ、皆さま、初夏の滋賀、お出かけ頂き、歴史と伝統が息づく「滋賀のまつり」をお楽しみください! 頑張ります! 共に...



長浜曳山祭の様子

ほっと
サロン

「滋賀プラスワン」
5・6月号へのご意見・感想や県政についてのご意見などをお寄せいただいた方の中から抽選でプレゼントします!

応募方法

- 切手 520-8577 5・6月号 滋賀県広報課 滋賀プラスワン ほっとサロン係
- ・5・6月号のご感想や県政についてのご意見
 - ・希望のプレゼント番号(1つ)
 - ・郵便番号・住所
 - ・氏名・年齢
 - ・電話番号
 - ・匿名希望の有無

1 伊勢田愛さん サイン入り色紙 3名様



2ページの「さざなみVOICE」にご登場いただいた伊勢田愛選手のサイン入り色紙をプレゼント。

2 近江牛しゃぶしゃぶ・すき焼き用(ロース・モモ)500g 3名様



ひと口噛めば甘くて柔らかな食感をお楽しみいただけます。しゃぶしゃぶ・すき焼きでご堪能ください。
※写真はイメージです。

4 鮎ずし 3名様



フレッシュな酸味と癖のない食べやすさが特徴の鮎ずしです。
※写真はイメージです。

3 モリヤマメロン 5名様



守山市の特産「モリヤマメロン」はとろけるような舌ざわり、豊かな甘さで特徴。
※写真はイメージです。

5 うおーたんステンレスボトル 10名様



おしゃれで持ち歩きやすい。うおーたんのプリント入り300mlステンレスボトル。
※写真はイメージです。

はがきの場合は左記の内容を記入してください。県ホームページまたは滋賀モバイル県庁(携帯電話用ホームページ、右記二次元コード)の「しがネット受付」からも応募できます。

個人情報の取り扱いについては「滋賀県個人情報保護条例」に基づき、適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取り扱い事業者に提供しますのであらかじめご了承ください。3・4月号のプレゼントには1,077通の応募をいただき、1名の方に「山本耕史さんサイン色紙」、2組4名の方に「おごと温泉 湯元館日帰り風呂券」、3名の方に「湖北のめぐみ(ギフトボックス)」、10名の方に「赤丸かぶの糠漬・酢漬セット」、3名の方に「佐助の酒」、6名の方に「うおーたん色えんびつセット」が当たりました。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

しめきりは
6月3日(金)消印有効



お寄せいただいたご感想を「滋賀プラスワン」誌上に紹介させていただきます。